

捺印用印鑑データファイルを新規作成して、電子印鑑データを登録する

[パソコン決裁 6 管理ツール] を利用して、捺印用印鑑データファイル(.DSM)を新しく作成し、そのファイルにカスタマーサイトからダウンロードした電子印鑑データファイル(.IPX)を登録します。

[事前準備]

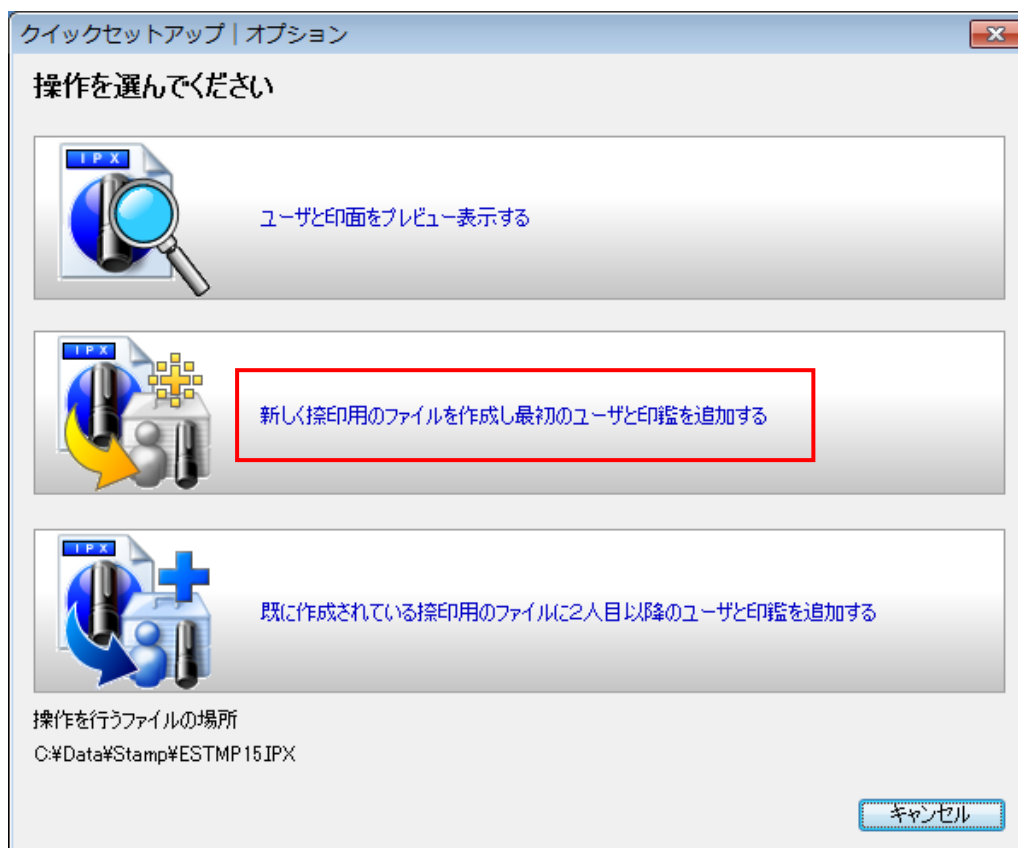
・「パソコン決裁 6 管理ツール」がインストールされていない場合には、事前にインストールしておいてください。

[操作手順]

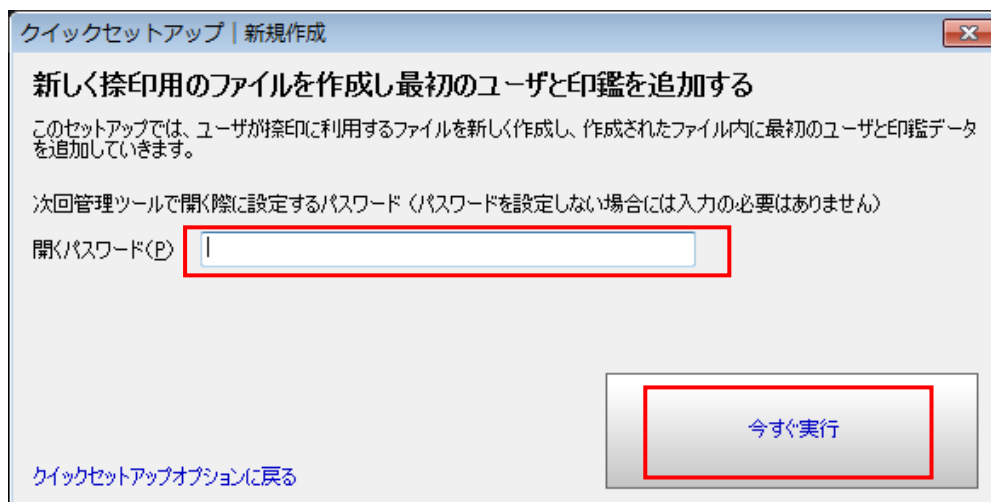
1. カスタマーサイトからのダウンロード時にファイルを「開く」を選択するか、ダウンロードした印鑑セットアップ元ファイル（拡張子.IPX）をダブルクリックして、[クイックセットアップ | オプション] 画面を開きます。



2. 「新しく捺印用のファイルを作成し最初のユーザと印鑑を追加する」を選択します。



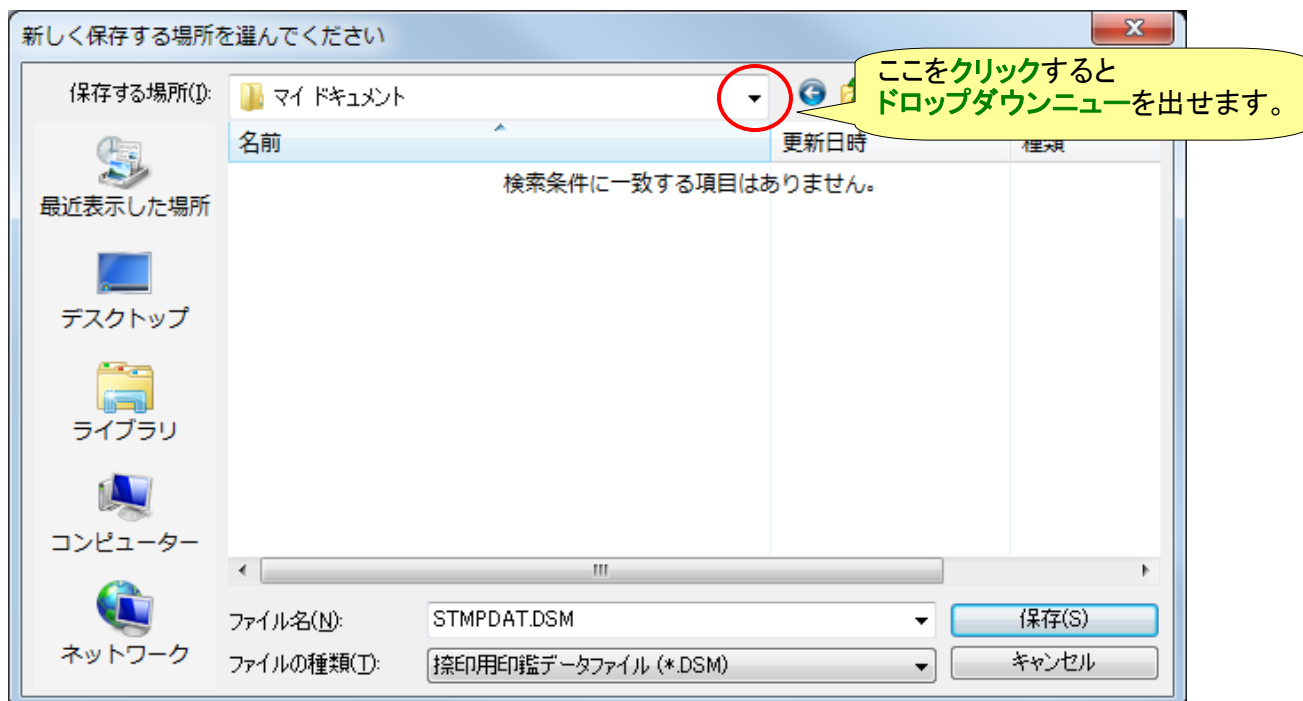
3. 表示された「クイックセットアップ | 新規作成」画面の「開くパスワード」部分に、次回から管理ツールで開く際に入力するパスワードを入力して「今すぐ実行」リンクをクリックします。



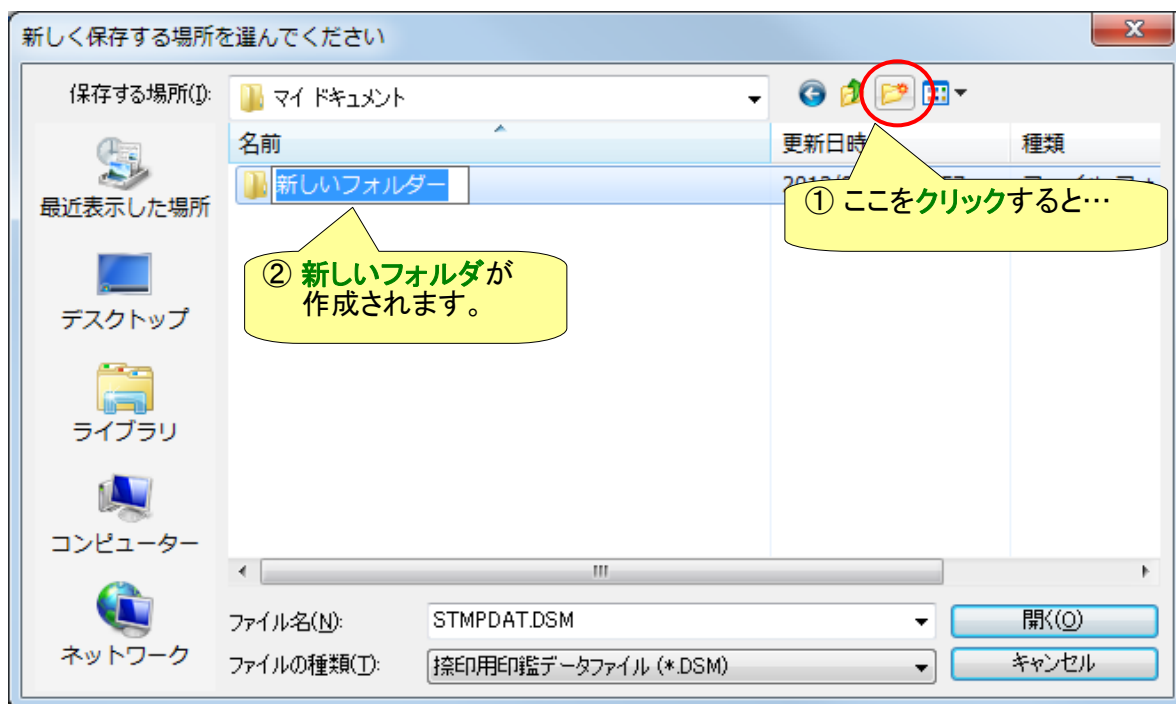
「開くパスワード」とは？

管理ツールを操作する際に必要なパスワードです。
必要な場合は印鑑データの登録後でも設定可能です。

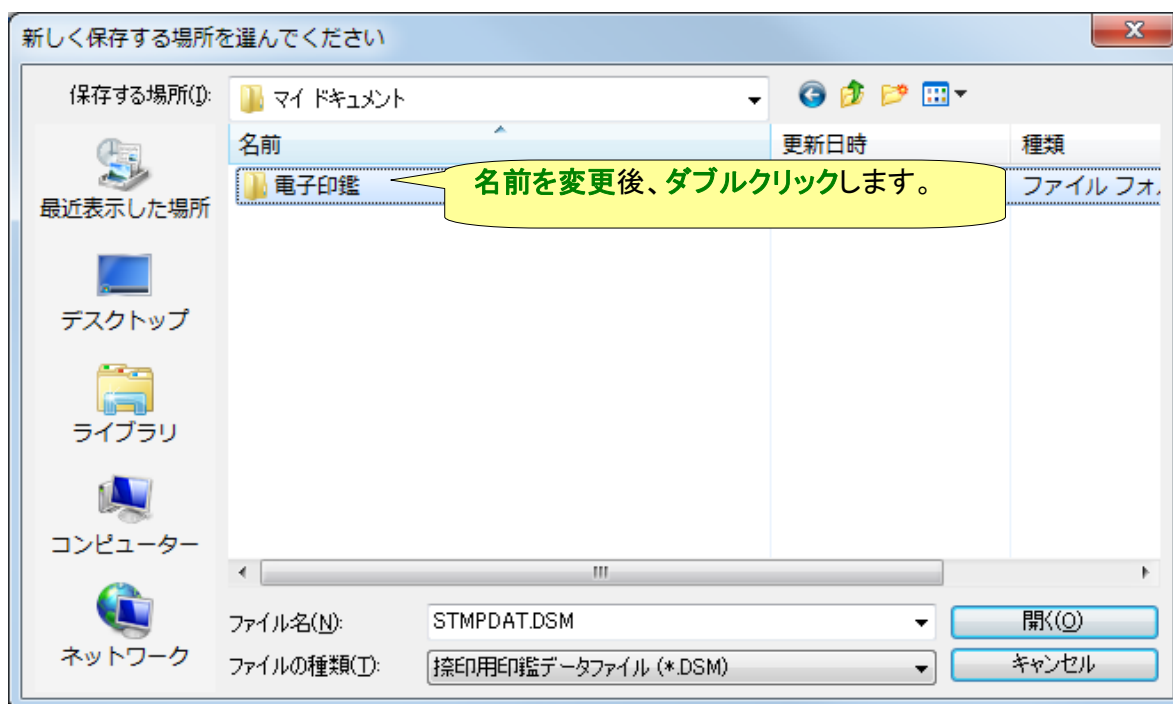
4. 「新しく保存する場所を選んでください」画面で、保存場所に新しいフォルダを作成します。
※ 捺印時に利用するファイルが複数作成されるため、新しく作成したフォルダに保存します。



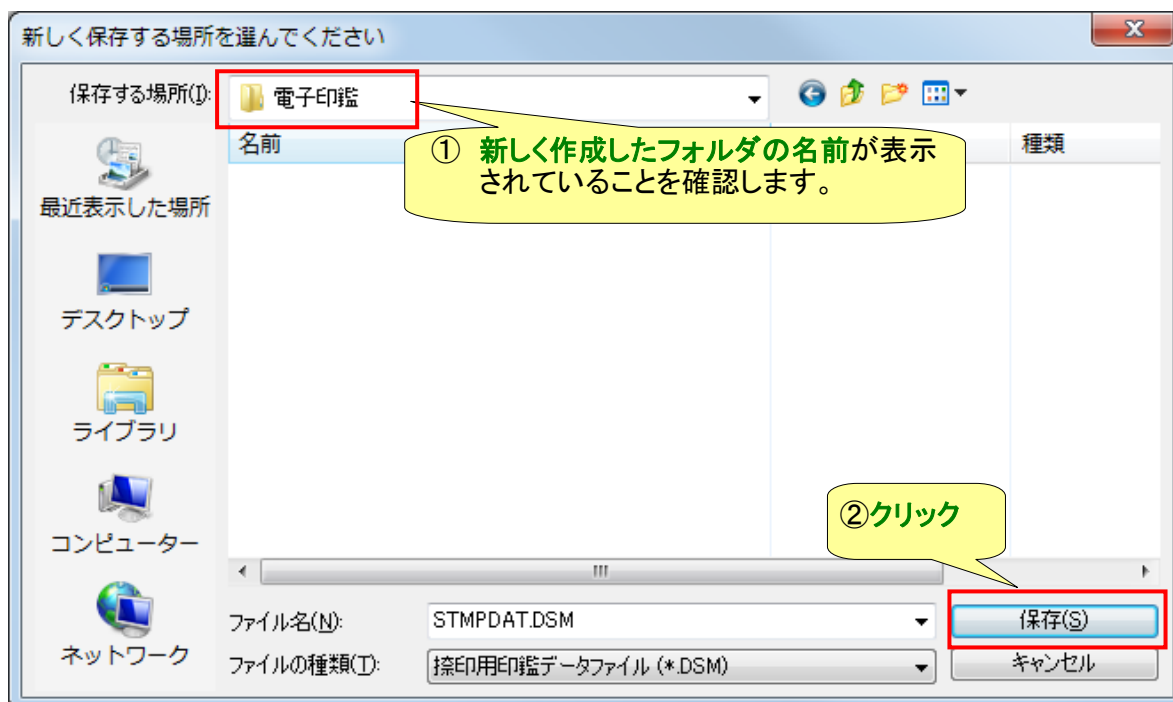
5. 右上部のアイコンをクリックして、任意の保存場所に新しいフォルダを作成します。



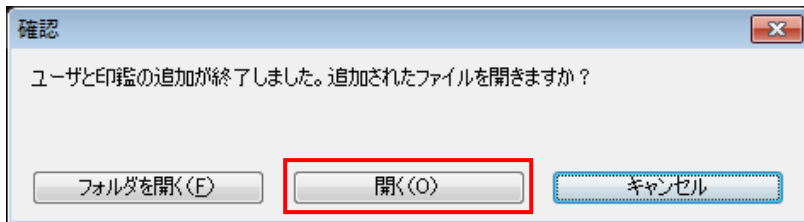
6. 新しいフォルダの名前を変更して、このフォルダをダブルクリックして開きます。



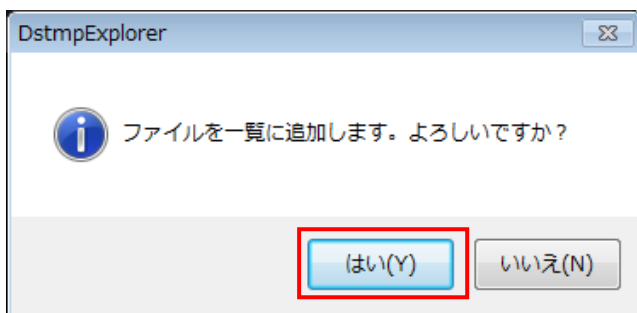
7. [ファイルの場所]欄に新しく作成したフォルダの名前が入りますので、確認後、[保存]ボタンをクリックします。



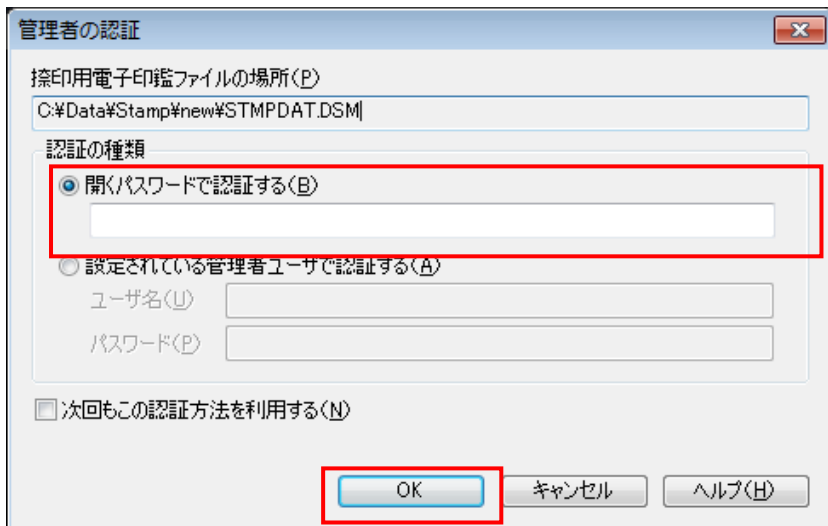
8. 処理が完了すると以下のような「確認」画面が表示されますので、「開く」ボタンをクリックします。



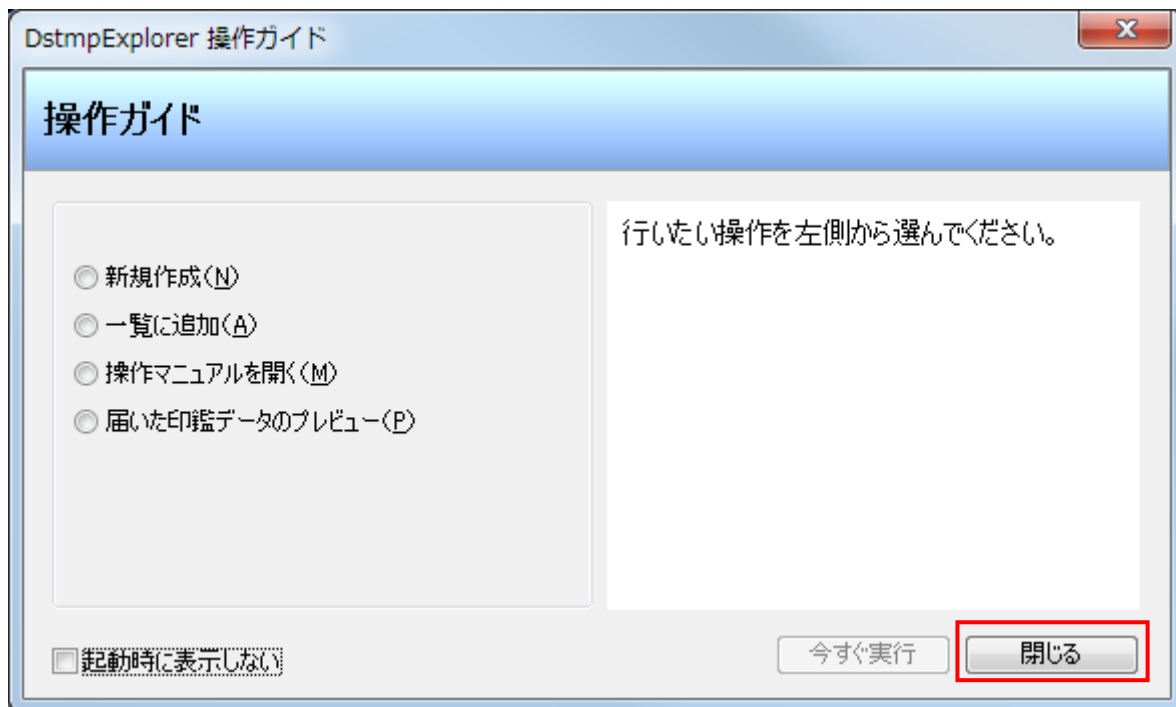
9. 表示された以下の画面で「はい」ボタンをクリックします。



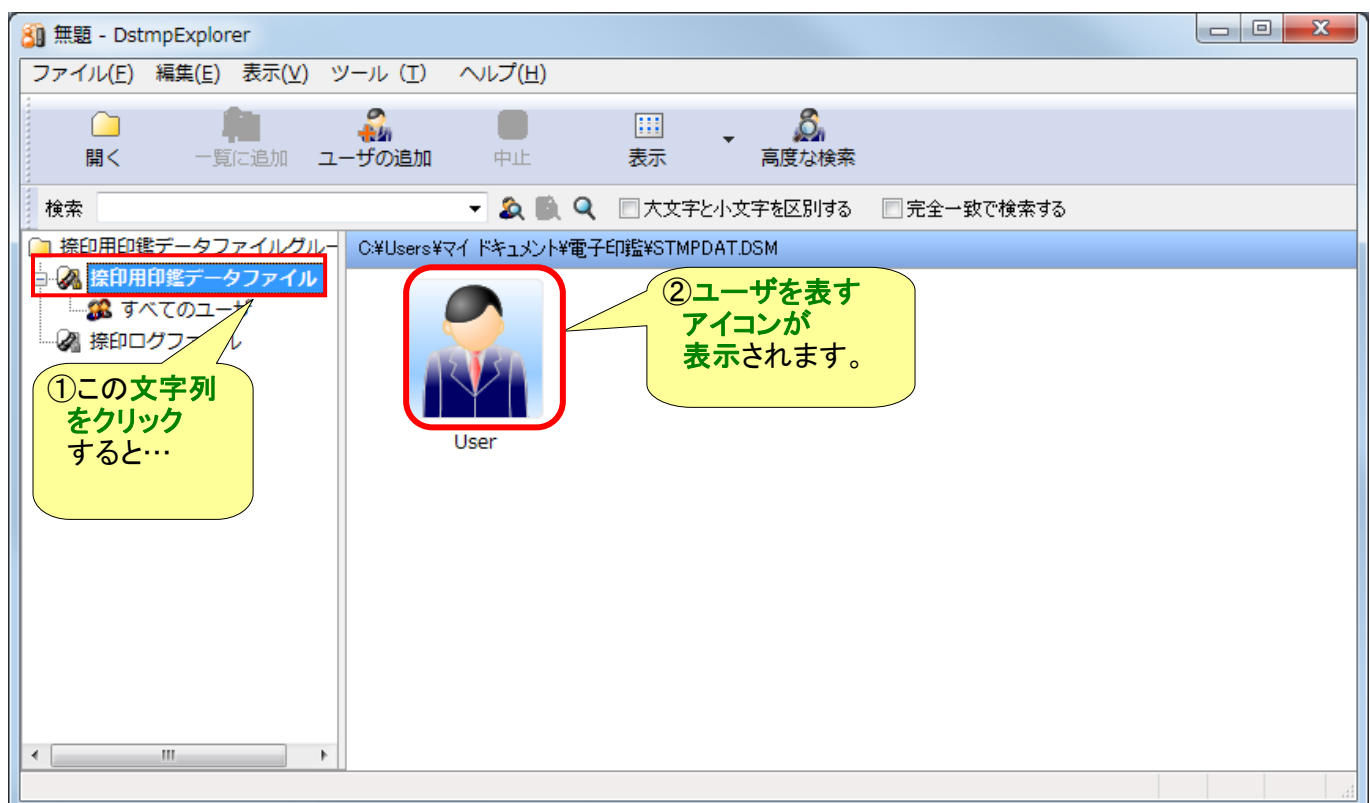
10. 「管理者の認証」画面で「開くパスワードで認証する」を選択し手順3で入力したパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします（手順3でパスワードを設定していない場合は何も入力せず「OK」ボタンをクリックします。）



11. [操作ガイド]が開かれた場合は[閉じる]をクリックします。



12. 管理ツールが起動し、セットアップした内容が表示されます。

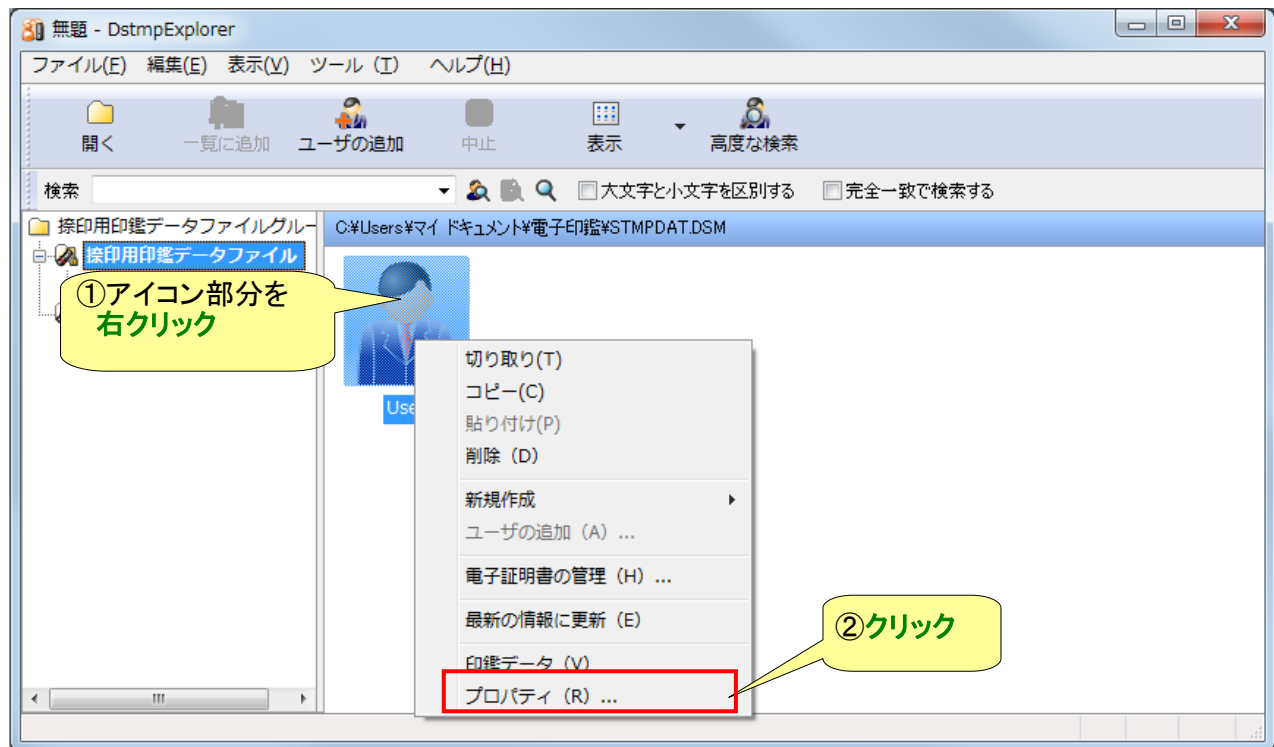


ユーザにパスワードを設定します。

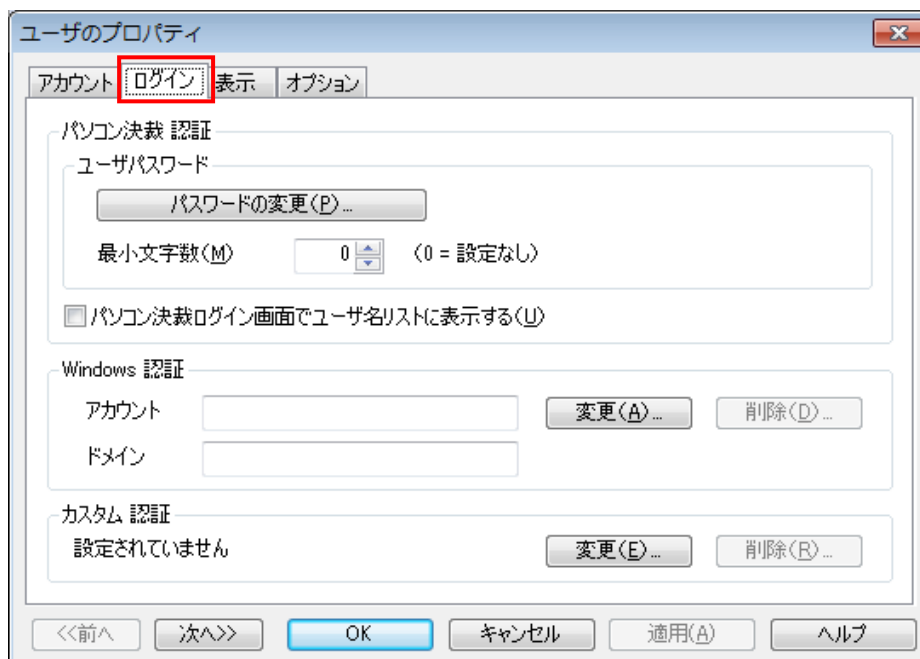
セットアップ直後は、追加したユーザのログインパスワードは設定されていません。(電子印鑑を利用する際にパスワードを入力することなく捺印することができます。)

パスワードなしのままで利用する場合は、以下の手順は必要ありません。[手順 17] に進んでください。

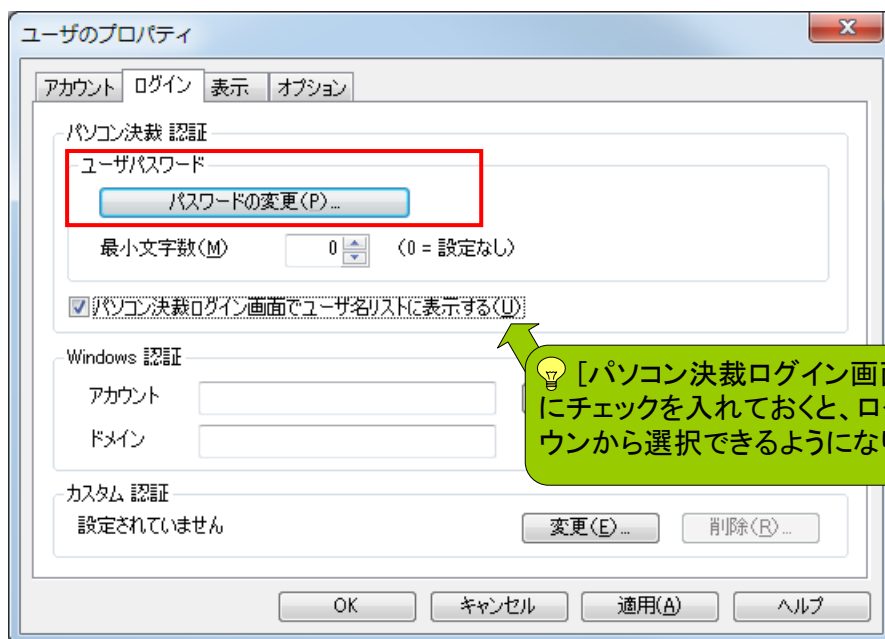
ユーザを表すアイコン部分を右クリックして、ポップアップメニューの[プロパティ]を選択します。



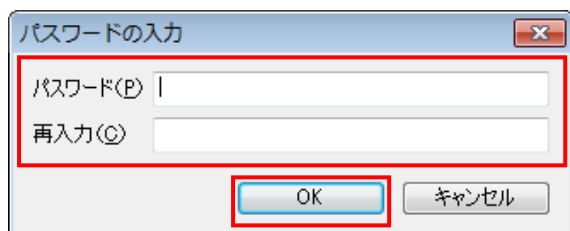
13. 表示された [ユーザのプロパティ] 画面で [ログイン] タブを選択します。



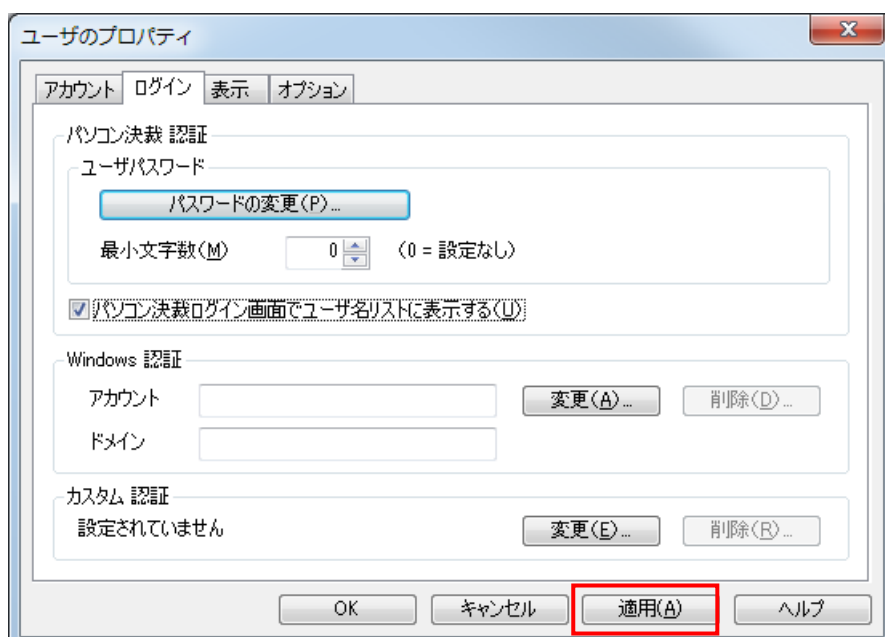
14. 「パスワードの変更」 ボタンをクリックします。



15. 表示された「パスワードの入力」画面で「パスワード」と「再入力」にパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックして「パスワードの入力」画面を閉じます。

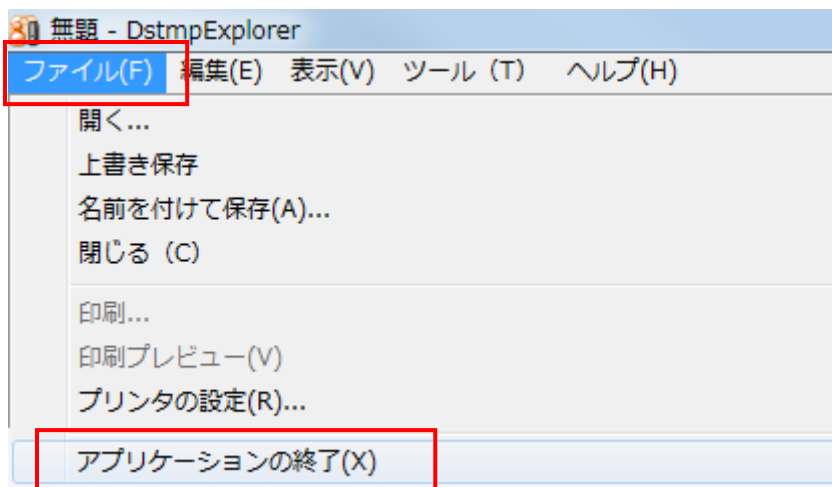


16. 「適用」 ボタンをクリックします。

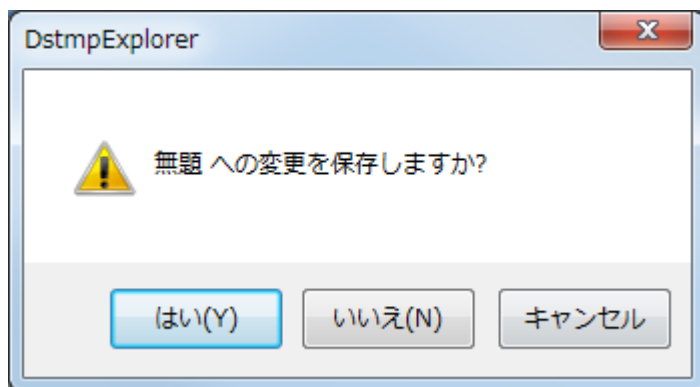


17. 管理ツールを終了します。

左上部の[ファイル]から[アプリケーションの終了]を選択します。



18. 「無題への変更を保存しますか？」というメッセージが表示されますので[はい]をクリックします。



19. [名前をつけて保存]の画面が開かれますので、適当な名前をつけて [保存]ボタンをクリックします。

